

(7) 名古屋大学見学会について

12月22日(土)、名古屋大学見学会を実施しました。2年生希望者を対象とし、オープン授業の受講と博物館の見学をしました。

午前は大学院情報学研究科 心理・認知科学専攻の大平英樹先生(本校 S55.3 卒)に『私たちを動かす感情のしくみ』というテーマで、午後は宇宙地球環境研究所 年代測定研究部の小田寛貴先生に『大学進学のため、高校時代に「どのように学ぶ」べきか』というテーマで講義をしていただきました。生徒たちは皆、真剣に講義を受け、それぞれが講義の内容や進路、勉強方法などについて様々に考えていました。授業後には個人的に質問に行く姿も見られ、有意義な見学会になりました。

<生徒の感想>

「心理学に興味を持っているので、話を聞いてよかったです。教育学部の心理学しか知らなかったのですが、文学部にもあると知って驚きました。内容も教育学部とは違うことをしているようなので、とても興味を持ちました。参加して話を聞くことができよかったです。ありがとうございました。」

「いい意味で、名古屋大学を身近に感じることができました。今までは、オープンキャンパスで出会った学生さん達しか見たことがなかったけど、実際に先生方に授業をしていただけて、私は個人的に質問もさせて頂きました。アドバイスまでしてくださって、きっと堅い方々ばかりなのだろうという私の勝手なイメージが変わりました。文系はほぼマンツーマンということも分かり、名古屋大学に行きたい、受験に向けてさらに頑張ろう、と思える見学会でした。」

「教科融合型の授業を受けてどの教科もしっかりとやらなければいけないと分かった。将来いらないと言うのは言い訳ということが心に残ったし、自分に言い訳しないようしっかり勉強していきたい。」

「今日2つの授業を受けて、私は、今大学が必要としている人材というのでも分かり、これからどのように勉強すればよいか分かった。しっかり、やったことなどをまとめてたくさんの幅広い教科勉強したい。」

